



☆ 避難訓練 ☆

9/12は”土砂災害”を想定した避難訓練を行いました。学校の西側は城山の斜面に面しており、等高線の込み合った険しい急傾斜地です。強大な岩盤を有しているようですが、最近の雨の降り方からすると、想定を越えることが起こらないともかぎりません。

そこで今回は、土砂崩れの影響がない幼稚園への避難を全校で訓練しました。幼稚園児の皆さんも参加しています。全体での行動は、一斉に迅速に行います。団体行動・団体避難の鉄則です。もちろん、子どもたちは一言もしゃべりません。どこへ、どのルートを通して避難するかは先生の指示が絶対です。避難が完了した後も次の指示が出るまで、耳を澄ませて話を聞き、次の行動に備えます。



前回の訓練(火災想定)では、火事の時に一番怖いものは、”炎<煙<人”という話をしました。パニック状態になった時の人の集団に押しつぶされてしまった事故は起こっています。今回の訓練は4月の訓練で行った時よりも、さらにスムーズに落ち着いて行えました。

☆ 福祉体験学習 ☆



4年生が総合的な学習の時間に、福祉体験学習を行いました。総社市社会福祉協議会の方と地域委員(赤木さん・小西さん)に教わりながらの体験会です。

高齢者疑似体験器具を身に着けて、どんなことがふだんの生活の中で、たいへんなことなのかを考えていきます。重さを感じたり、動かしにくさを感じたりして、お年寄りにどんなサポートの仕方が一番良いのかを話し合っていました。

ふだん何気なくしていることが、結構時間がかかったりすることも体感できて、子

どもたちは「先回りして声をかけてあげるのいいかも」「帰ったらおばあちゃんに聞いてみよう」といった、他者への心配りを相手の立場になって気づくことができたようです。大切な考え方を学ぶことができましたね。